

ほし み 星を見よう!

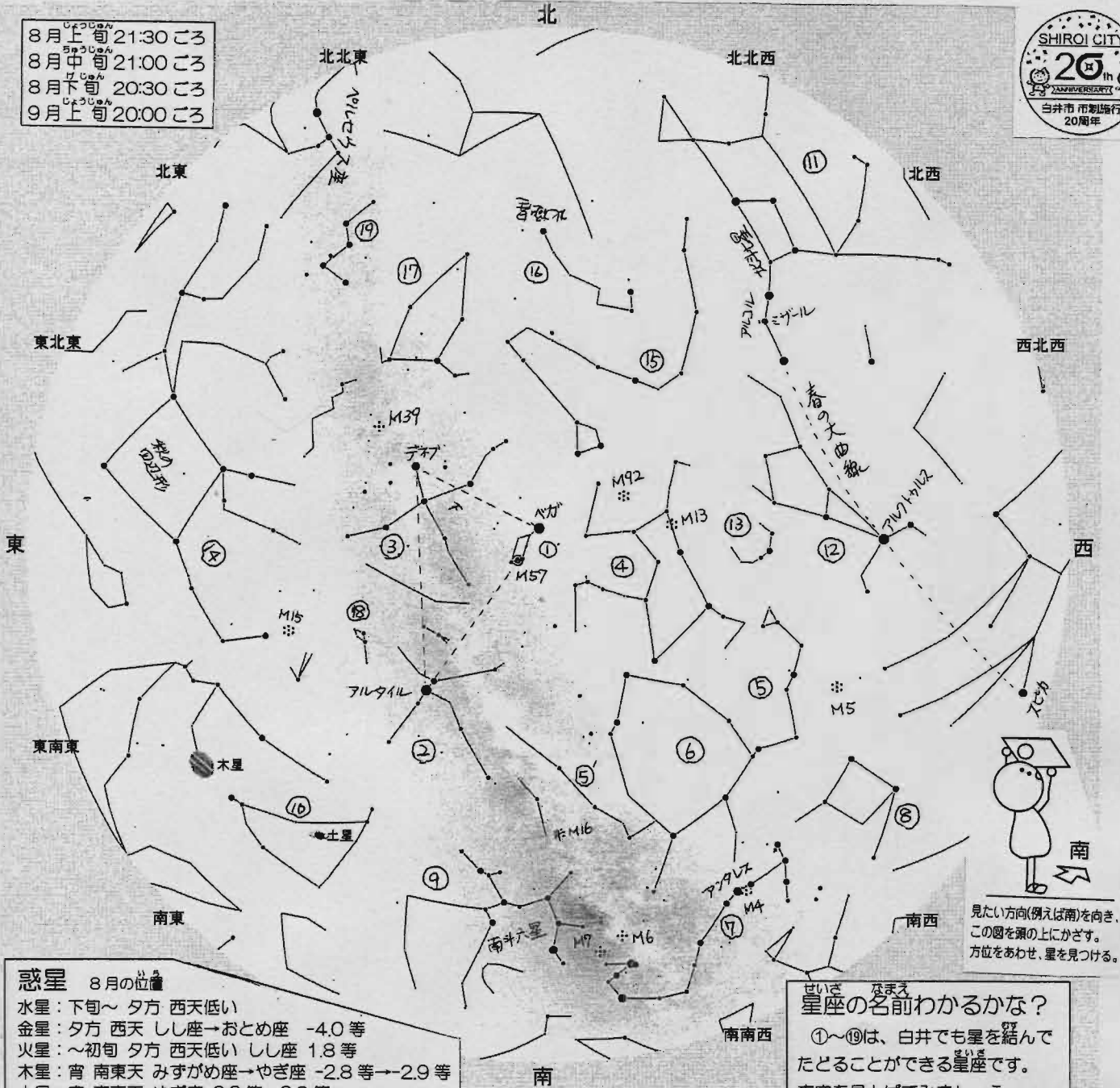
2021年8月号

No.272

2021年8月6日

しろいしぶんか 白井市文化センター・プラネタリウム
〒270-1422 白井市復1148-8
TEL047-492-1125 Fax047-492-8016
e-mail: planet@center.shiroi.chiba.jp
URL: https://www.center.shiroi.chiba.jp/planet/

8月上旬 21:30ごろ
8月中旬 21:00ごろ
8月下旬 20:30ごろ
9月上旬 20:00ごろ



惑星 8月の位置
水星: 下旬~ 夕方 西天低い
金星: 夕方 西天 しし座→おとめ座 -4.0等
火星: ~初旬 夕方 西天低い しし座 1.8等
木星: 宵 南東天 みずがめ座→やぎ座 -2.8等→-2.9等
土星: 宵 南東天 やぎ座 0.2等→0.3等

星座の名前わかるかな?
①~⑯は、白井でも星を結んでたどることができる星座です。
夜空を見上げてみましょう。
「星を見よう!」8月号の中に星座名のヒントと答えがあります。

◆**来館時はマスク着用とドーム入場前に手指消毒をお願いします**
★土曜日・日曜日・月曜日以外の祝日
夏休み投映 7/21~8/29の水~日曜日 予約不要 投映開始時刻30分前から券売
☆**ロイヤルアワー**子ども劇 11:30 やじるしくんの七夕 8/15(日)まで
ほくらのうちゅうりょうこう **ダーツの旅** 8/18(水)から
☆**一般向け投映** 15:00 星座ミュージアムへびつかい座 8/29(日)まで
9/4(土)から **電波望遠鏡** 宇宙の见えないものを見る
★**星を見る会** 要予約 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) 小学生未満は受付不可
8月14日(土)19:30 8月は定員に達しました / 9月18日(土)18:30 各約60分間
毎月1日9:00から電話予約開始(1日が月曜の時は2日) 大人200円 高校生以下無料
ドーム内で解説後、実際の空で星座を探し、望遠鏡で月、惑星他を観望します 雨天曇天の場合はドーム内で約45分間の星空解説のみ
☆**プラネタリウムの休館日** 毎週月曜日と年末年始 振替休日8/9(月)は休館

宵の空に土星

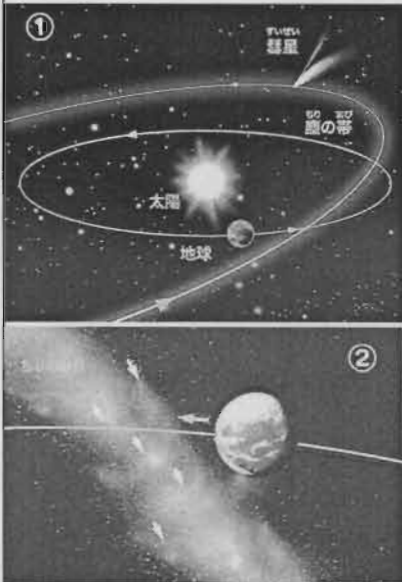
タイタン

写真: 平野岳史

2021年8月14日20:00の土星の衛星の位置
観測: ステラナビゲーターVer.11/簡アストロアーツ/簡アスキー

ざりゅうせいぐん
ペルセウス座流星群 今年(こし)は8年ぶりの好条件! 12日夜~13日夜明け前が見ごろ

ペルセウス座流星群の流れ星は毎年8月上旬から中旬にかけて見ることができます。今年(こし)は13日未明(3:00ぐらい)、夜明け前がピークという予報です。12日は五日月(8/8新月)。ペルセウス座が昇ってくるのと入れ違いに月が20:55に沈むので、月明かりのない「流れ星の夜」となります。ペルセウス座流星群は比較的明るい流星が多いので、街灯や自動販売機などの明かりを避け、雲が無く、空の状態が良ければ、白井付近でも比較的多く*の流れ星を見ることができそうです。



毎年同じ日に見えるのは、地球が公転し、彗星の軌道を横切る時期が同じだからです(図①)。ペルセウス座流星群の元になっている彗星はスウィフト・タートル彗星ですが、他にも地球の公転軌道と重なる彗星は数多くあります。

流星群の元となる塵(塵の大きさは1mm~数cm)は、彗星が出す塵の粒子です。その塵と地球の大気が衝突することによって発光し、地上から見ると「流れ星」に見えるのです。

*天の川の見えるような場所では、1時間当たり50~60個といわれています

ペルセウス座の方向を見なければ流れ星が見えないわけではありません。どの方向でも見えます。下図のように寝転んで見ると、首も痛くなりません。



イラスト提供 ①国立天文台 天文情報センター ②(株)五藤光学研究所

さか
へび座・へびつかい座を探してみよう その3

「へびつかい座」放映中
7/21~8/29
夏休み中 水~日 15:00

惑星状星雲は質量の小さい星が最終段階を迎えた姿です。「惑星状」星雲と呼ばれる理由は、昔、観測していた頃、惑星の天王星によく似ていたため、その名がつけられました。また、大きい質量の星は超新星爆発で一生を終えますが、へびつかい座の足元にケプラーの超新星残骸(SN1604)があり、番組では過去に遡り、その様子をご覧ください。



惑星状星雲 NGC 6572
提供 NASA/esa



ケプラーの超新星残骸
提供 NASA/esa

スター・ウィーク

8月1日~7日

星空と、
よふ
夜更かししよう

星空に親しむ週間です

じゅうせいれんせいてんたい
今月の見どころの重星連星天体

ミザール(おおぐま座) 肉眼二重星のアルコルで、目の検査もしましょう。

アルピレオ(はくちょう座) オレンジ色の3等、青色の5等の星が寄り添うように輝きます。

こと座 ε 星 ダブルダブルスター

双眼鏡では二重星、望遠鏡で見ると四重星(ε1、ε2)のそれぞれがさらに二重星になっています。ε1は5.0等と6.1等、ε2は5.1等と5.4等の連星系。

しろいメール配信サービスに登録しましょう

右のQRコードで登録してください。イベントの前にメールが届きます。

- ◎文化センターイベント情報
- ◎コンサート情報 ◎イベント講座情報



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿